

夢をのせて

ボヘミア民謡

【作詞】中山 知子

【改作】市川 都志春

1.

ちぎれ雲は 風に軽く

空を流れる

陽射し浴びて ゆれるゆれる

朝の木立よ

あふれ来る光を

歌おうよ 僕らも

やがてやがて 夢をのせて

高く響けと

2.

丘に立てば 入り日赤く

海のかなたを

しぶきあげて 進む進む

船の姿よ

憧れる世界を

歌おうよ 私も

やがてやがて 夢をのせて

遠く響けと

夢をのせて

ボヘミア民謡

【作詞】中山 知子

【改作】市川 都志春

1.



ちぎれ雲は

風に軽く

空を流れる

陽射し浴びて

ゆれるゆれる

朝の木立よ

あふれ来る光を

歌おうよ 僕らも

やがてやがて

夢をのせて

高く響けと

夢をのせて

ボヘミア民謡

【作詞】中山 知子

【改作】市川 都志春

2 / 2

2.



丘に立てば 入り日赤く
海のかなたを
しぶきあげて 進む進む
船の姿よ
憧れる世界を
歌おうよ 私も
やがてやがて
夢をのせて
遠く響けと

End